

播磨西こども園

播磨西こども園 スタート!!

令和5年4月1日より播磨西幼稚園は、幼稚園と保育園の機能を合わせ持つ、幼保連携型認定こども園『播磨西こども園』へ移行します。

朝の登園時刻が変わったり給食の提供が始まったりするなど、今までと少し変化はありますが、教育部の子どもたちも保育部の子どもたちも一緒に生活し、

様々な人との関わりや遊びの中の学びを大切にしながら、「生きる力」の基礎を育んでいきたいと思えます。今後も、今までと変わらず、一人一人の幼児に合わせて、また、個々の発達の状況に合わせて教育・保育を進めていきたいと思えます。新しくなった播磨西こども園をどうぞよろしくお願いたします。



▲大中遺跡公園の中で



▲たまねぎの重さは？

地域福祉計画について考えるワークショップがありました

現在、播磨町地域福祉計画の策定に向けた検討が進んでいます。2023年2月に住民約60人のみなさんに参加いただいたワークショップがあり、ファシリテーターを務めました。

今回、播磨町で初めての「地域福祉計画」を策定するにあたり、行政だけで考えるのではなく、住民のみなさんと一緒に検討したいとの思いから、「ふわっとふくしにふおくすしたワークショップ」これからの播磨町の福祉についてみんなで考えようー」を開催しました。詳細は別ページにも記載があります。ワークショップでは、えんたくんという丸い机に6人程度で座り、「播磨町でこれからも安心して暮らすために目指したい状態」をテーマに進めました。地域福祉と聞いても、なかなかイメージが湧きにくかったり、なんのことかわかりにくい、答えがないことに対して、参加者でこれまでの経験

や知恵を絞りながら対話を繰り返しました。最後には「あいさつをぎっかけに声がかげられる関係づくり」や「気軽に集まれる居場所」といった話題が出ました。今回の参加者は20代から80代まで多様な世代のみなさんでした。こうした世代を超えた対話から新しい気付きやアイデアが見つかっていました。



▲ワークショップの様子

まちアド通信

まちづくりアドバイザーがお届けする
協働推進課住民協働係
☎079-43512364

【まちづくりアドバイザーとは】 播磨町では、多様化・複雑化する地域の課題やニーズに、より細かく対応するため、2020年度より「まちづくりアドバイザー」を配置しています。自治会活動やコミュニティ活動、自主的なまちづくり活動について専門的な視点から支援します。